

『愚者<sup>あほう</sup>が出てくる、城塞<sup>かしろ</sup>が見える』おもな登場人物

ペテール  
両親が事故死し、巨大な財団を相続した少年。  
ミシエル・アルトグ  
ペテールの後見人として財団を牛耳る男。  
ジュリー・バランジェ  
ペテールの子守りとしてアルトグに雇われた女。  
フェンテス  
かつて、アルトグと建築事務所を経営していた女。  
アンドレ  
アルトグの運転手。愛称デデ。  
アルトグ  
アルトグの家の執事。

愚者が出てくる、城塞が見える  
しおり(表面)

トンプソン

ピピ  
ネネス  
ココ  
ロザンフェルド  
マルセル

殺し屋。ペテールとジュリーを誘拐する。胃潰瘍。  
トンプソンの手下。茶色の髪。  
トンプソンの手下。運転手。ココの兄。  
トンプソンの手下。金髪の大男。ネネスの弟。  
ジュリーが入院していた病院の医師。  
ジュリーの前任の子守り。

愚者が出てくる、城塞が見える  
しおり(裏面)

DIC  
142p

DIC  
212p

  
kobunsha  
classics

DIC  
142p

DIC  
212p

  
kobunsha  
classics